

## 火災発生時の消防団員の出動までの流れ

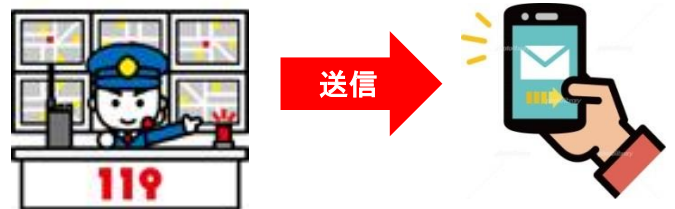
消防団は、市区町村に設置され、地域の消防・防災の役割を担っています。消防団員は普段は自営業やサラリーマンなど 各々の生業に就いていますが、火災や災害発生時には、自宅や職場から駆けつけ、消火活動や救助活動を行います。国立市内で火災が発生すると、消防署より『出火報等指令メール』が各消防団員に届きます。

消防団員は、担当地域の消防器具置場に集合し、サイレンを鳴らして近隣住民の方への注意喚起を行います。その後、耐火服に着替えてポンプ車に乗車し、火災現場へ急行して消火支援活動を行います。

### ①火災発生



### ②消防署からのメール



### ③消防器具置場で

サイレン吹鳴  
耐火服着用



スイッチをONにし  
サイレンを鳴らします。



担当地域で火災が発生した時は、半鐘を鳴らして注意喚起を行います。

### ④ポンプ車で

火災現場に急行  
消火支援活動



冬の寒い時期は空気が乾燥し、火災が発生しやすくなっています。  
火の元には十分注意し、火災を未然に防ぎましょう！

# 国立市消防団 第三分団

消防器具置場住所:国立市谷保5913-1  
担当区域:千丑、石神、富士見台二丁目  
所属人数:分団長以下 18名

## 「塞の神どんど焼き」に出動しました！



今年も1月11日(月・祝)に谷保第三公園で開催された「どんど焼き」に出動しました。消防団は、もしもの場合はすぐに消火できるように、公園周りで待機しています。

ある程度燃えた後は、全体的に火が回るように「鳶口」という道具を使って櫓をかき混ぜます。

燃やした後は、消火栓から放水し、消火活動も行います。

実行委員と連携し、感染症対策をして行っています。  
中まで火を通すため、よくかき混ぜています！(耐火服を着ていても熱い！)

当日の消火活動の様子です！ホースの水圧は想像以上に強いので、必ず団員同士で声を掛け合いながら消火活動にあたります！終わった後は汗びっしょりでした！

### どんど焼きとは？

神聖なお正月飾りがごみに出されるのを不憫に感じた住民の方々が、松飾りなどを集めて焚き上げ、その火で団子を焼いて食べながら無病息災やその年の天候を祈念するための行事として始められたといわれています。

今年で第44回目を迎え、国立市民にも正月の行事として定着し、多くの方に参加いただける行事となっています。



今後も国立市民に身近な存在として、

地域の伝統行事を支えていきます！



# 国立市消防団 第五分団

消防器具置場住所: 国立市東3-7-1  
担当区域: 東地域・中地域  
所属人数: 分団長以下19名

## ■ 消防団の通常点検について

火災時にすばやい消火活動ができるように、**通常点検は非常に重要です。**  
このため、消防団員は消防備品について頻繁に点検を行うとともに器具操作の  
取り扱いを勉強しています。

ホースの点検状況



消火栓の点検状況



火災時に水が出るようにホースの劣化や保証期限の点検を行っています。  
また、活動エリアの消火栓点検を行って蓋の開閉や水が出るのかチェックしています。



ホースカー



### 【消防豆知識:ホースカー】

皆さんホースカーって知っていますか？

車の後ろに付いている箱のようなものです。この中には、13本～15本のホースが入っていて、1本が20m伸ばせるので260m～300mも伸ばすことができます。

火災時に遠く離れた場所へ水を出したいときに、ホースカーを引っ張ってホースを伸ばします。消防署隊などは運転できる電動のホースカーが付いています。

今度車を見たときは気にしてくださいね！！



# あなたはAEDを使えますか？

AEDは、**使ったことがない人でも、誰でもすぐに使える**ように、フタを開けて電源ボタンを押せば、操作方法が音声メッセージで自動的に流れるようになっています。

家族が急に倒れた時、倒れている人を発見した時。

救急隊が到着するまでの時間、その場に居合わせた人(一般人)が行う応急手当が傷病者の生存率を大きく左右します。大切な人を助けるためには、救急車が到着するまで、自らが救急救命を行わなければなりません。



**傷病者の意識の確認 → 119番通報、AEDの依頼 → 呼吸があるか確認→**

**呼吸がなければ、胸骨圧迫を行う → AEDを使用**

フタを開け、中のパッドを取り出す

パッドを肌に直接貼る

ショックボタンを押す  
(ショックが必要かどうかはAEDが自動で判断)

パッドをつけたまま、胸骨圧迫を意識が戻るまで続ける



## そもそもAEDってどこにあるの？

近くのAEDの設置場所がわからない場合、「AEDマップ」で検索。地図で自宅付近や職場付近のAED設置場所をご確認いただけます。

## 出火報の出動状況 令和2年9月～12月

火災出動4件      出動人員241人  
(内訳: 建物火災1件、車両火災2件、誤報1件)



広報誌秋号で紹介したロゴが入った、女性消防団員のウインドブレーカーができました！  
寒い日は活動服の上にこれを着て活動します。



**Kunitachi  
Fire  
Volunteer  
Corps**

**SAKURA** *SAFE KUNITACHI RAINBOW  
Women's Team*

お問い合わせ・発行

国立市消防団      国立市役所 行政管理部 防災安全課

〒186-8501 国立市富士見台 2-47-1      電話：042-576-2111 (内線 146)